

P.03

## 一度は見ておくべき アメリカの建築7選

進化が止まらない!

日本の時短フード最前線 P.09

世界遺産を歩く

ナハニ国立公園 P.08

ライティング・オン・ストーン P.14

G U G G E N H E I

3 FEATURE STORY

# 一度は見ておくべき アメリカの建築7選



8 世界遺産を歩く 齋藤春菜

北極のグランドキャニオン  
ナハニ国立公園



9 FEATURE STORY

# 進化が止まらない! 日本の時短フード 最前線



14 世界遺産を歩く 齋藤春菜

先住民の聖なる地  
ライティング・オン・ストーン



発行元：株式会社システムサポート

編集・制作：吉田沙織、齋藤春菜、柴田早央里、森原潔

# 一度は見ておくべき アメリカの建築7選

アメリカには著名な建築家が手がけた作品や、ユニークでインパクトのある作品など、見ごたえのある建築物が各地に点在している。アメリカに住んでいる間に一度は見ておくべき建築物を、編集部が厳選して紹介する。

TEXT by Haruna Saito



## グッゲンハイム美術館 Solomon R. Guggenheim Museum

📍 New York 🌐 [www.guggenheim.org](http://www.guggenheim.org)

ニューヨークの5番街に建つグッゲンハイム美術館は、ル・コルブジエ、ミース・ファン・デル・ローエと並び近代建築の三大巨匠に数えられているアメリカの建築家、フランク・ロイド・ライトによる作品。

フランク・ロイド・ライトは1959年に91年の生涯を終えるまでの間、20世紀を代表する建築家として1000以上の建築物の設



地元では「カタツムリの殻」と呼ばれ親しまれているグッゲンハイム美術館

計を手がけた。彼は「有機的建築」をデザインの基本概念とし、間仕切りのないオープンプランや、建築物の中と外の境界線をあいまいにした空間デザイン、スチール材やコンクリートといった素材を活用するなど、自然から学び、環境との調和を設計デザインに取り入れた。この革新的な手法は近代建築の発展に大きな影響を与えたとして評され、2019年には彼が手がけた8つの建築作品が世界文化遺産に登録された。グッゲンハイム美術館も、世界遺産に登録された建築物の一つだ。

1943年に、アメリカの美術品収集家であるソロモン・R・グッゲンハイムから依頼を受けたフランク・ロイド・ライトは、美術館の設計に15年の歳月をかけ、その間に700枚以上ものスケッチを描いたといわれている。美術館が完成したのは1959年。しかし、美術館開館の5カ月前にフランク・ロイド・ライトはこの世を去り、このグッゲンハイム美術館は彼が手がけた最後の作品となった。

グッゲンハイム美術館が特徴的なのは、螺旋状に折り重なる4層構造の外観デザイン。上に行くにつれて螺旋は徐々に広がっていき、まるで大きな竜巻のようにも見える。この個性的な建物を内部から見てみると、なぜこのような構造なのかがよく分かる。建物の内側は1階から最上階まで螺旋状の導線となっており、来場者はこの螺旋状の廊下をぐるぐると緩やかに上りながら壁に展示されたアート作品を楽しむことができる。フロアごとの区切りがないため、来客は最初から最後までアートの世界にどっぷりと浸かることができる構造になっているのだ。また、上へと

向かって広がる螺旋の天井部分からは、館内を明るく照らす自然光を贅沢に取り入れている。これも環境との調和に配慮したフランク・ロイド・ライトらしい設計といえるだろう。館内に併設されたライブラリーやカフェでも曲線美を生かしたデザインや木材を取り入れたインテリアなど、細部にわたってこだわりが見られる。

グッゲンハイム美術館では、ピカソやドガ、モネといった近代美術作品の常設展からモダンアートの企画展まで、さまざまな作品を楽しむ。



吹き抜けの周りを囲むように螺旋状にスロープが渦巻く展示スペース



天窓のガラスは二重になっており、太陽光が拡散されて優しい光が差し込む



## ウォルト・ディズニー・コンサートホール Walt Disney Concert Hall

📍 California 🌐 [www.laphil.com/about/our-venues/about-the-walt-disney-concert-hall](http://www.laphil.com/about/our-venues/about-the-walt-disney-concert-hall)

カリフォルニア州ロサンゼルスに位置するウォルト・ディズニー・コンサートホールは、ロサンゼルス・フィルハーモニックの本拠地ともなっているコンサートホール。その個性的な外観は道行く人々の目を引きつけ、ダウンタウンLAのランドマークになっている。

コンサートホールの設計を手がけたのは、カナダ出身の建築家フランク・O・ゲーリー。波打つような大きな曲線を描いたステンレススチールの外壁は、ロサンゼルスの日差しを反射してひとときエネリギッシュさを放っている。無機質な素材を使いながら流動的なフォルムを表現する奇抜なスタイルは、まさにフランク・O・ゲーリーらしいといえるだろう。

建物の中に入ると、今度は木造の柱が同じように曲線を描いて来客をコンサートホールへと誘う。ホールに入ったら、まずはパイプオルガンに注目して見て欲しい。世界的にも珍しい木造のパイプオルガンは、1本1本のパイプがカーブを描いて天井へと伸びており、まるで燃え上がる炎のよう。ちなみに、コンサートホールの音響設計を担当したのは日本人の音響設計家、豊田泰久。ステージを囲むように観客席が配置された構造や音の効果を最大限に引き出す設計は、世界的に高く評価されている。



## Amazon スフィア The Spheres

📍 Washington 🌐 [www.seattlespheres.com](http://www.seattlespheres.com)

シアトルのダウンタウンでひととき異彩を放っているのが、The Spheresと呼ばれる建築物。ここは2018年に完成した、「植物と人間の共存」をテーマとしたAmazonの本社キャンパスの一部だ。全面ガラス張りの鞠のような球体が折り重なった建築物は、まるで異世界のようなインパクトを人々に与えている。内部には植物園のように緑が生い茂っており、パーソナルスペースやミーティングスペース、鳥の巣のような木造のリラックススペースなど、さまざまなワーキングスペースが併設されている。Amazonの社員はこの空間で、自然に囲まれてリラックスしながらクリエイティブな作業に没頭できるのだ。

The Spheresの内部では、世界30カ国以上の国々から集められた約1000種の植物がおよそ4万株も育てられている。室温は人間と植物の双方が快適に過ごせるように、昼間は約72°F、湿度は60%前後に保たれている。

Amazonのオフィスながら毎月第1・第3土曜には一般公開されているので、事前予約のうえぜひ訪れて欲しい。料理界のアカデミー賞といわれるジェームズ・ピアード賞を受賞したシェフの料理が味わえるカフェもお見逃しなく。



## アスペン美術館 Aspen Art Museum

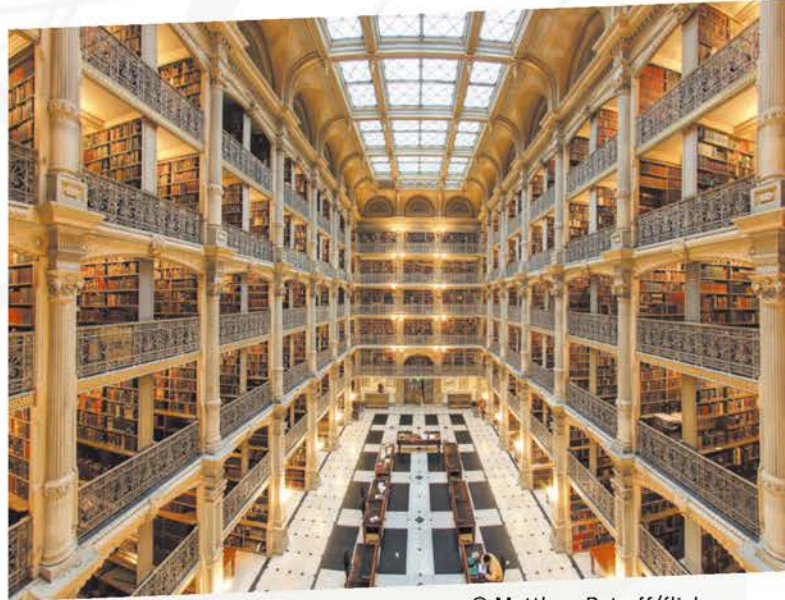
© Jimmy Baikovicius/flickr

📍 Colorado 🌐 [www.aspenartmuseum.org](http://www.aspenartmuseum.org)

コロラド州のスキーリゾート、アスペンのダウンタウンに位置するアスペン美術館は、日本人建築家、坂茂の設計による作品。木造の板を格子状に編み込んだような外観が特徴的だ。坂茂が大切にしているのが、“建物と周囲の環境との調和”。このアスペン美術館も、レンガ造りの建物が多いアスペンの町並みと周囲を囲む豊かな大自然との調和を意識して設計されている。

エントランスを入ると、まずは屋上へと続く大階段が設けられている。美しいアスペンの山々を一望できる屋上庭園からの景色を楽しんでから、ギャラリースペースへと続く階下へ降りていく導線となっているのだ。これはスキーリゾートという土地柄を考慮して、山の頂上から滑り降りていくスキーの導線をイメージして構成されているのだそう。

建物内部に随所に見られるのが、坂茂の建築で頻繁に用いられている紙管。もともとは被災地のシェルターを建設する際にローコストで扱いやすい素材として使い始められ、今となっては坂茂のシンボルとなっている。実は、外観を構成する格子状の部分も合成樹脂加工を施した段ボール材でできている。他にも段ボールのような素材で作られたベンチなど、至る所で紙材が用いられている点にも注目して欲しい。



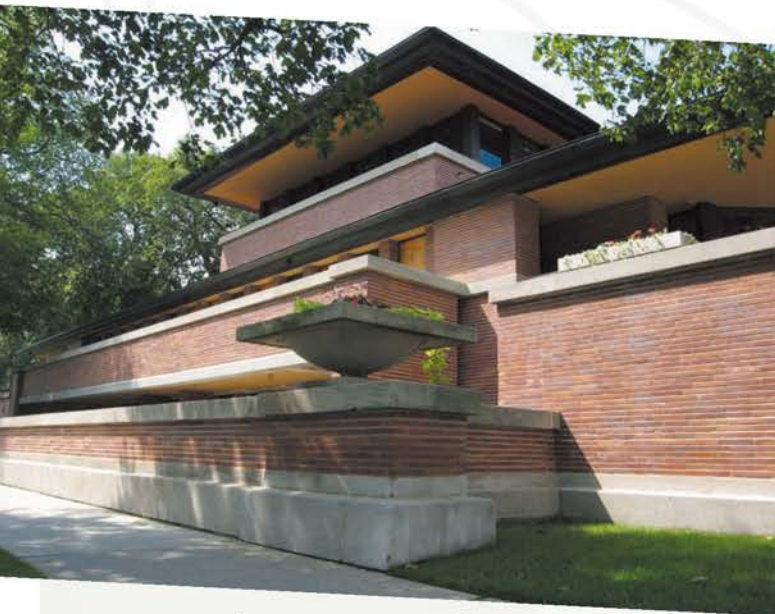
© Matthew Petroff/flickr

## ジョージ・ピーボディ図書館 George Peabody Library

📍 Maryland 🌐 [www.library.jhu.edu/library-hours/george-peabody-library/](http://www.library.jhu.edu/library-hours/george-peabody-library/)

ボルティモアのジョンズホプキンス大学には、世界でもっとも美しい図書館の一つに数えられているジョージ・ピーボディ図書館がある。「本の大聖堂」という別称が付いている通り、厳かで美しい大聖堂のような雰囲気のある建築だ。内部には1階の閲覧スペースを囲むように5層の書庫が頭上へとそびえ、各階には繊細な装飾が施された鋳鉄製のバルコニーが設けられている。格子状の天窗からは十分な自然光が差し込み、全体的に落ち着いた空間が演出されている。もともとボルティモアの慈善家、ジョージ・ピーボディが所有するピーボディ研究所の図書館だったが、その後、市に寄贈されて現在の大学図書館となった。設計はボルティモアの建築家、エドモンド・G・リンドとピーボディ研究所の初代学長、ナサニエル・H・モリソン博士による共同作。

ここには18世紀から19世紀にかけての蔵書が3万冊以上所蔵されている。蔵書は貸し出し不可のコレクションだが、来館者はオンラインで検索して館内で閲覧することができる。図書館は一般に公開されており誰でも入ることができるが、立ち入りできるのは1階の閲覧スペースのみ。中世ヨーロッパに迷い込んだかのようなドラマチックな内観は、一見の価値がある。



## ロビー邸

© David Arpi/flickr

### Frederick C. Robie House

📍 Illinois 🌐 [flwright.org/researchexplore/robiehouse](http://flwright.org/researchexplore/robiehouse)

シカゴ郊外に建つロビー邸は、フランク・ロイド・ライトが設計した個人宅。フレデリック・C・ロビーのために設計し、1910年に完成した。この建築物は、フランク・ロイド・ライトが確立したプレーリースタイル（草原様式）と呼ばれる設計様式の到達点といわれている。彼は大地に溶け込むように建物の高さを抑え、地面と水平に伸びる設計にすることで自然との融合を目指した。さらに、窓を多く設けて内部と外部を繋げる開放的な空間を実現するため、これまでの手法を崩して間取りを大胆に変える工夫を施した。

日本を訪れたことのある彼の建築設計は、日本文化や日本住宅の影響も受けているといわれている。ロビー邸の内部に入ってみると、格子模様を基調としたインテリアデザインが随所に見られ、窓やキャビネット、家具類にも日本らしさが感じられる。

ロビー邸ではオーディオによる内部・外部のセルフガイドツアーのほか、専門スタッフによるガイド付きで普段公開されていないプライベートスペースまで見学ができるツアーなどが実施されている。訪れる際は、より詳しく学べるガイドツアーを付けることをおすすめする。



© Ming-yen Hsu/flickr

## シアトル中央図書館 Seattle Central Library

📍 Washington 🌐 [www.spl.org/hours-and-locations/central-library](http://www.spl.org/hours-and-locations/central-library)

シアトルのダウンタウンにあるシアトル中央図書館は、その奇抜で先進的な見た目から世界的に評価されている建築物。オランダ出身の建築家、レム・コールハースらが率いる建築設計集団OMA (Office for Metropolitan Architecture) がシアトルの建築事務所LMNと共同で設計したこの建物は、積み重なった本をイメージしてデザインされたのだそう。外観はガラス張りの建物にひし形のフレームが重なり、ショッピングモールのような洗練された印象を人々に与えている。内部には高い天井から自然光が贅沢に差し込み、明るく開放的な空間が広がる。特に注目して欲しいのが、「ブックスパイラル」と呼ばれる書架スペースだ。6階から9階にかけて緩やかなスロープが各階を繋いでおり、000～999まで連続した番号で並べられた書籍が螺旋状に並んでいる。来館者はここで、書籍を途切れることなく順に見ていくことができる構造となっている。

シアトル中央図書館は11階建てで、書籍の所蔵数は約100万冊。そのほか275人収容できるオーディトリウム、会議室、イベントスペースなどがあり、さまざまなイベントやクラス、ワークショップが年中開催されている。



## 極北のグランドキャニオン ナハニ国立公園

### カナダ ノースウェスト準州

世界遺産とは●地球の生成と人類の歴史によって生み出され、未来へと受け継がれるべき人類共通の宝物としてユネスコの世界遺産条約に基づき登録された遺産。1972年のユネスコ総会で条約が採択され、1978年に第1号が選出された。2023年1月現在、167カ国で1157件（文化遺産900件、自然遺産218件、複合遺産39件）が登録されている。

カナダの北西部、ノースウェスト準州に広がるナハニ国立公園は、カナディアン・ロッキーの最北端に位置する秘境の大峡谷。地殻変動で海底が隆起したことによって形成されたナハニの中央部にはサウス・ナハニ川が流れており、大地を引き裂くかのように切り込んだ深さ3000フィート以上の大峡谷が広がっている。

ここが未開の秘境とされる所以は、その奇跡的な環境によるもの。サウス・ナハニ川流域は北緯60度以北の寒冷地にもかかわらず、約30万年間続いた氷河期に浸食を受けることがなかった珍しい場所だ。最終氷河期、北米大陸は東西から押し寄せる2つの大きな氷床に覆われていた。ナハニ国立公園はこの2つの氷床の間に位置しており、氷河は最後までこの地に到達することはなかった。そのためナハニは氷河に浸食されることなく、原始の自然の姿をそのまま残す貴重な場所となったのだ。

雨や川で浸食された峡谷沿いには巨大な滝や複雑な鍾乳洞、カルスト地形、温泉などが点在しており、北アメリカでもっとも美しい峡谷の一つに数えられている。



上/ダイナミックに流れ落ちるヴァージニア滝の落差は、ナイアガラの滝の2倍 左下/公園内はカヌーやボートなど水上アクティビティが豊富 右下/山々が湖面に映るラビットケトル湖 ©Matt Shalvatis/flickr

ほかでは見ることでできない変化に富んだ美しい地形が評価され、1978年に世界自然遺産に登録された。

### ダイナミックな大自然の中へ

47万ヘクタールにも広がるナハニ国立公園の1番の見どころとなっているのは、ヴァージニア滝。サウス・ナハニ川の行き着く先にあるこの滝は、落差約300フィートもあり、その規模はナイアガラの滝の2倍。豊富な水量が地響きを立てるように流れ落ちる様子は圧巻だ。ここからサウス・ナハニ川に沿って4つの大峡谷が連なっており、周辺には大小さまざまな川が流れている。特にサウス・ナハニ川とフラット川は周辺の山脈よりも歴史が長く、峡谷の成り立ちを知るうえで世界的にも貴重な見本とされている。

ハイキングにおすすめなのが、ラビットケトル湖周辺。湖畔にはハイキングトレイルが複数あるほか、周辺にはキャンプグラウンドが2カ所ある。ラビットケトル・ホットスプリングスでは約1万年前に形成され

たカナダ最大級の石灰石を見ることができ、温泉に浸かることも可能だ。

また、ナハニ国立公園は野生動物が多く生息していることでよく知られている。オオカミやグリズリー、カリブーといった珍しい動物のほか、高山地帯でハイキングをすれば、ドールシープやマウンテンゴートに出会えるチャンスも。野生動物をじっくり見たいなら、ツアーに参加すると良いだろう。

そのほか、オーロラ鑑賞やボート・カヌーツアー、ヘリコプターでの上空からの鑑賞ツアーなど、さまざまなアクティビティがあるナハニ国立公園。この地にひと足踏み込めば、そこには非現実の世界が待っている。

#### 遺産プロフィール

ナハニ国立公園  
Nahanni National Park  
登録年 1978年  
遺産種別 世界自然遺産  
<https://parks.canada.ca/pn-np/nt/nahanni>

文/齋藤春菜 ●物流会社に営業職、出版社で旅行雑誌の編集職を経て渡米。思い立ったら国内外を問わずふらりと旅に出るは、その地の文化や人々、景色を写真に収めて歩く。世界遺産検定1級所持。



# 進化が止まらない!

## 日本の「時短フード」最前線



日々、何かと忙しくてなかなか自炊する時間がないという人も少なくない。そんな人たちのために、時短でしかも栄養と健康に配慮された“手間いらずの食”が、日本では常に進化し続けている。本特集では、そんな日本の時短フード最新事情を紹介する。

TEXT by Haruna Saito



## キッコーマン うちのごはん

忙しくて食事の準備に時間はかけられないけれど、家族やお子さんのためになるべく健康に配慮した手料理を用意したい。そんな時に役立つのが、キッコーマンの「うちのごはん」肉おかずの素シリーズ。用意しなければいけないのはお肉だけ。具入り特製だれの入った肉おかずの素パックに肉を加えてレンジでチンすれば、手軽にわが家のごはんが出来上がる優れものだ。具材の味が引き立つように旨みにこだわった特製だれは、調味料を知り尽くしたキッコーマンだからこその繊細さと奥深さが表現されている。蒸気の熱を利用して食材に火を通す専用パウチによって、肉がまるでレストランのようなふくら juicy に仕上がるので、時間をかけて作った食事と同じような味わいを楽しめる。ラインナップは現在、鶏肉を使ったメニューと豚バラを使ったメニューの全6種類。

特製だれの味が肉にもしっかり染み込んでいておいしい。添え物の野菜にもたれをかけて食べるのがおすすめ！





## 鶏三和 親子丼の具

創業明治33年の老舗鶏専門店の味を気軽に味わえるフリーズドライ商品。さんわコーポレーションは名古屋コーチンをはじめ精肉や総菜などさまざまな鶏肉商品を提供しており、日本全国で飲食店も展開している。そんなさんわが提供するこだわりの親子丼が、フリーズドライとなって家庭でも味わえるようになった。鶏専門店の本格的な親子丼を家でも思い立った時に気軽に食べられる贅沢な一品だ。フリーズドライにお湯をかけて30秒かきまぜながら戻したら、あとはごはんに乗せるだけ。出汁の旨みが効いていて、卵はふんわりと仕上がっており具材のボリュームもたっぷりあるので、満足感はばっちり。親子丼のほか、あんかけ丼のフリーズドライもあるのでぜひお試しあれ。

フリーズドライとは思えないほど卵がふんわり、とろ〜りとしている。お好みでネギや薬味を追加するのが良い。



## 永谷園

### パキット

一人分だけのパスタを作るのは何かと面倒だ。大きな鍋でお湯を沸かすのにも手間がかかるし、一人分だけだと中途半端に食材が残ってしまって無駄になってしまうということも。そんな時に便利なのが、永谷園の「パキット」シリーズ。パスタソースが入ったパックに乾燥パスタを折って入れて揉み込み、水を加えたらあとはレンジでチンするだけで一人前のパスタが出来上がり。レンジ調理でパスタがほどよい固さのアルデンテに茹で上がり、ソースを絡ませてお皿に盛りつければ出来立てのようなおいしいパスタを味わえる。使う水の量は160ミリリットルだけなので、通常のパスタを茹でる工程で2リットル使うと考えると約9割も水の量を減らせるため、環境にも優しい。ソースはパスタの茹で汁に含まれるデンプンによって水と油をつなぎ乳化させることで、濃厚に仕上がるように一工夫が加えられている。現在はカルボナーラ、ボロネーゼ、ペペロンチーノの3つのラインナップ。



ソースはとろみがあって濃厚でおいしい。楽したい時のために、家にストックしておきたい!

ニッポン

## よくばり御膳

食事の用意をする時間がない時は、カップラーメンや冷凍食品で済ませてしまうこともあるだろう。そういう時でもバランスのとれた食材と献立に気を使うことができればベストだ。そんな悩みを解決してくれるのが、ニッポンの「よくばり御膳」シリーズ、主菜とごはんがセットになった冷凍プレートだ。間仕切りのついたプレートに2種類の料理が添えられた、お弁当のようなスタイルの冷凍食品。10品目以上の食材が入っているため、これ一つで定食のような栄養バランスのとれた食事が取れる。現在、よくばり御膳シリーズは5種類展開されているほか、姉妹ブランドの「よくばりプレート」には7種類のラインナップがある。

ビーガン向けのプラントベースのメニューもあるのが嬉しいところ。

野菜やシーフードなど好きな具材を加えてアレンジができるので、何度食べても飽きない。





S&B

## スマートグルメ

カレー商品で一步先を行くS&Bが、本格的なおいしさと手軽さを両立させた「スマートグルメ レンジで調理」を新提案。カレーパウダーが入ったパッケージに肉と水を加えてレンジで温めるだけで、本格的なカレーが出来上がる優れもの。S&Bの特許技術で開発された独自製法のパウダールウは、これまでのレトルカレーにはない格別な香りと味わいを実感させてくれる。現在は欧風カレーとスパイスカレーの2種類のラインナップで、関東や甲信越地方でエリアを限定して販売されている。欧風カレーは発酵バターが使われており、コクの深い濃厚なソースが特徴。スパイスカレーは12種類のスパイスが使われているカレーで、ふんわりと香るスパイスの芳醇な香りがやみつきに。

永谷園

## 旅する SOUP MEAL

朝の忙しい時間に時短でヘルシー、しかもしっかりとお腹を満たせるおすすめの食品が、オートミール専用のスープごはんの素「旅するSOUP MEAL」。家庭のオートミールにスープの素を加えて調理すれば、あっという間にスープミールの出来上がり。栄養価の高いオートミールだが、淡白な味にすぐ飽きてしまう人も多い。永谷園のスープごはんの素はフレーバーが5種類あり、その日の気分によって味を変えることで飽きの来ない朝食ルーティーンを作ることができる。また、穀物由来の苦味やオートミール特有の匂いが苦手な人でも食べられるように、隠し味に豆味噌を入れることで酸味、苦味、渋味のバランスを整えているのもポイント。お好みで野菜や卵などの具材を加えることで、さらにもうひとアレンジで楽しめる。

オートミールは腹持ちが良いので、食べ過ぎ防止やダイエットにも効果的!



## 先住民の聖なる地 ライティング・オン・ストーン

### カナダ アルバータ州

世界遺産とは●地球の生成と人類の歴史によって生み出され、未来へと受け継がれるべき人類共通の宝物としてユネスコの世界遺産条約に基づき登録された遺産。1972年のユネスコ総会で条約が採択され、1978年に第1号が選出された。2023年1月現在、167カ国で1157件(文化遺産900件、自然遺産218件、複合遺産39件)が登録されている。

カナダからメキシコにかけて、北米大陸を縦断するように広がるグレートプレーンズ(大平原)。その北側、カナダとアメリカの国境にまたがるミルクリバー・バレーは、約8500万年前に浸食によって露出した堆積岩が見られる峡谷だ。氷河期が終わった後に大量の雪解け水が流れ出したことにより砂岩が削られ、この地帯はユニークな地形へと変化を遂げた。そのもっともたるものが、フードゥーと呼ばれる岩の柱。まるでキノコのような形をしたこの岩の柱は、長い時間をかけて堆積した硬い砂岩の層の下にある柔らかい砂岩の層が、風雨の浸食や風化で上の層よりも細く削られることによって形成された。ミルクリバー・バレーには無数のフードゥーが立ち並んでおり、この奇岩群が世界的にも稀な地質景観を生み出しているのだ。

さらにこの地を特別な景観たらしめているものが、岩壁に描かれた先住民による壁画の数々。ミルクリバー・バレーに広がる岩壁には、かつてこの地に住んでいたブラックフット族が刻んだ壁画が今も残っている。壁画はバイソンなどの動物のほ



キノコのような不思議な形に削られた無数の岩の柱が立ち並ぶライティング・オン・ストーン  
©Jan Mosimann/flickr

か、狩りをする人々や武器を手にする人々などさまざま。これらの壁画は、何千年にもわたって先住民によって刻まれ続けてきた。現在残っているものでもっとも古いのは3500～4500年ほど前に刻まれたもので、大半は1750年前から近年までのものと考えられている。考古学的研究から、この地には少なくとも1万年前から人々が生活を営んでいたことが分かっている。この場所を聖なる地と考えたブラックフット族の伝統や儀式は、長い歳月を経て現代へと伝えられてきたのだ。

これらの考古学的遺跡は先住民の生活と伝統を伝える貴重な物証として評価され、2019年に「ライティング・オン・ストーン」として世界文化遺産に登録された。

### 氷河が育んだ聖なる峡谷

ライティング・オン・ストーンのハイライトを見尽くすには、Matapiiksi (Hoodoo) Trailは外せない。往復3マイルほどのこのトレイル沿いには、氷河によって形成されたさまざまな奇岩のフォーメーションが

見られる。奇岩群や、それを纏うように緩やかな曲線を描いて流れるミルクリバー、平原の向こうに広がる山脈など、かつてブラックフット族が聖なる場所と崇めた景観を眺めながら峡谷を歩き、壁画が広がるエリアへ。ここには何千もの壁画が描かれており、ブラックフット族の伝統的な習慣や伝説、この土地との深いつながりを示す儀式などを読み取ることができる。また、奥へ進むと、神聖な動物とされていたバイソンやグリズリーベアの姿や狩りをする人々の姿、さらに奥へ進むと銃や武器を持った人々が戦う戦場が描かれた壁画などもあり、時代とともに移り変わる生活の様子を見て取れる。ぜひ一つひとつの壁画をじっくりと見て欲しい。

遺産プロフィール  
ライティング・オン・ストーン  
Writing-on-Stone  
登録年 2019年  
遺産種別 世界文化遺産  
www.albertaparks.ca/parks/south/writing-on-stone-pp/

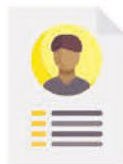
文/東洋楽業●物流会社に営業職、出版社で旅行雑誌の編集者を経て遊米。思い立ったら国内外を問わずふらりと旅に出ては、その地の文化や人々、景色を写真に収めて歩く。世界遺産検定1級所持。

## アメリカでの採用をサポート「全米の人材紹介サービス」

アメリカ全土へのネットワークで全米各地の求人をご紹介致します。



理想の人材を  
詳しくヒアリング



候補者のスクリーニングを  
行い適切な人材をご紹介



書類・面接を通し  
御社にて選考



内定者の給与交渉や  
入社までの手続きをサポート



## 経理・給与計算アウトソーシング

# STS Outsourcing

## 在米日系企業の管理業務をサポート「リモート型業務代行サービス」



### 管理業務の変動費化を実現

業務量に応じて必要な時間のみの稼働  
繁忙期に特化し平常時の人件費を削減



### 業務の安定化

従業員の退職などによる業務継続リスクを低減  
業務の標準化、効率化を実現



### 不正の防止

ブラックボックス化などの不正を防ぎ  
オープンな業務体へ変更可能

日次、月次で発生する記帳業務や売掛金・買掛金管理、小口精算、給与計算。  
連結レポートや日本本社への報告資料作成まで、経理・給与関連業務全般を代行します。

